

さざなみ



社会福祉法人親和会
さざなみ学園
Tel (0853) 43-2252
Fax (0853) 43-2256
e-mail: sazanami@rhythm.ocn.ne.jp

避難訓練

学園では避難訓練を毎月1回、総合避難訓練・風水害訓練・地震訓練・不審者対応訓練を年1回の頻度で行っています。

今年はコロナウイルスの感染予防対策のため、避難訓練も密を避け、各部署で避難場所を変え、分散避難の形で実施しています。また総合避難訓練も大規模な開催が難しく、今年は必要最小限の規模での実施となりましたが、児童やスタッフの訓練に向かう姿勢や避難意識は例年以上の物でした。毎回、訓練後の反省として上がるのは受信機や放送機器などの取り扱い方法についての物が多い気がします。昨年同様に、今年も取り扱い方法について一同確認する時間を設けて、取り扱い方法の定着に力を入れていこうと思います！！

地震訓練では実際に地震が起こっている時と同様の訓練音声を流して実施しました。音声が流れるとはじめは動揺していた子どもたちもスタッフの指示のもと、物が落ちてこない場所や机や椅子の下など、自分の身を守る場所へ隠れていました。その他にもスタッフのもとに駆け寄り身を守ろうとする子どももいました。とっさの事でしたが子どもたちも上手に訓練に参加していました。

風水害訓練では大雨による土砂崩れ・河川の氾濫の恐れがある場合を想定した訓練を行いました。やはりここで重要となってくるのは正確な情報収集です。曖昧な情報に惑わされず、正確な情報を集め、本部長（園長）へ報告・相談し、その指示のもと子どもやスタッフが安全な場所へ避難をする事が大切であると参加して感じた方も多かったと思います。

災害はいつやってくるかわかりません。だからこそ非常事態に備えて訓練をするのだという意識で、今後もスタッフや子どもたちに訓練を行ってもらいます。

【支援スタッフ 飯塚達宏】



地震避難訓練の様子です！！



児童発達支援センター ぽこぽこ



新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスの拡がりを受け、例年とは違う幕開けになりました。先行きの見えない不安を抱えながら過ごす日々ですが、だからこそ「あたりまえの日常への感謝」や「相手への思いやり」「人とのつながり」の大切さに目を向けるきっかけになったのではないかと感じています。

ぽこぽこでは感染予防に心がけながら、楽しい療育活動を行っています。12月にはクリスマスイベントを実施しました。クリスマスにちなんだ製作活動をしたり、お待ちかねのサンタクロースさんと対面したりしました！うれしはずかし、ちょっぴりドキドキ・・・の子どもたち。サンタさんとソリ遊び（ボールの上で箱滑り）をし、プレゼントをもらい大喜びの子どもたちでした。

コロナ禍による過ごし難さがありますが、様々なアイデアや工夫をしながら元気いっぱい、楽しく過ごしたいと思います。今年1年も子ども達の気持ちに寄り添いながら、一人ひとりが持っている力を引き出せるよう、日々支援をしていきたいと思っています。今年もよろしくお願いします。

【副主任療育スタッフ 山根由紀子】



放課後等デイサービス



放課後等デイサービスの冬休みの活動を紹介します。寒い時期には室内の活動が増えますがクリスマスやお正月、季節を感じる行事を楽しみました。「やった」「できた」「みてみて！」利用児のみなさんの元気な声であふれています。

【主任療育スタッフ 日野望】



かきぞめ
好きな文字を選
んで、いざ！



ふくわらい
目隠しをして挑戦し
たり、お手本を見なが
らやってみたり…
楽しみ方はそれぞれ



かるたとり
どこかなどこかな～
ババ抜きも大盛り上がり！



初詣
お願い事は…
秘密です



～支援課の冬休み～

1 G

例年とは違い、新型コロナウイルスの影響で年末忘年会、初詣等の楽しみにしていたイベントが中止になってしまいました。棟内でも皆が距離を取りマスクをしながら生活しました。そんな中新しい玩具も増え、それぞれ自分の部屋でパズルや工作をしたり、レンタルしてきたDVDを観たりと自分なりの楽しみを見つけて遊んでいました。また、遊戯室で縄跳びをしたり中庭で砂遊びをしたりと、寒い中でも元気に身体を動かしていました。

今後もコロナ渦で以前のような活動はできなくなるかもしれませんが、子どもたちが少しでも楽しんで生活できるようスタッフ一同考えていきたいと思います。



【副主任支援スタッフ 土谷敦則】

2 G

コロナウイルス感染症の拡大を防止する為、子どももスタッフもそれぞれが距離を置いて過ごさなければならなくなりました。食堂で摂っていた食事もしばらくはそれぞれ自分の部屋で摂ることとなりました。

例年であれば子どもたちの笑顔や笑い声が響く季節であります。手洗いや消毒の徹底、ソーシャルディスタンスを保つなど子どもたちにとっては窮屈で静かな冬休みになったように思います。

新年のお楽しみ会も今年はそれぞれ自分の部屋でごちそうを食べました。カメラを向けてもどことなく寂しそうです。以前のように皆で笑ったり遊んだりできる日々が一日も早く戻るよう願うばかりです。



【支援スタッフ 布野舞】



幼児・日中活動



幼児・日中活動のお出かけでは、浜山公園へ行きました。
普段遊ぶ事のない遊具ばかりで興味津々。いちもくさんに走って向かうなど大喜びの子どもたちでした！アスレチック遊具や滑り台は皆のお気に入り、時間いっぱい繰り返し遊んで楽しみました。



もしも～し
きこえますか



滑り台シュ～～！！

12月はクリスマス会をしました。会場となる部屋の飾り付けを皆で協力して行いました。その後はスーパーに行き、皆で食べるお菓子やジュースを購入しました。クリスマス会が始まり、ケーキや好きなお菓子を食べっているとプレゼントを持ったサンタさんが登場！！(^_^)喜ぶ子もいればビックリして怖がる子もいたり様々なりアクションが見られました。

サンタさんがくれたプレゼントの中身はみんな大好きなお菓子がた～くさん入っていました！！それを見た子どもたちは更に大喜び！！楽しいクリスマス会になりました！！

【支援スタッフ 福島史織】



おしらせ

- ・もも薬局様より、綿あめ機、ポップコーン調理機、ゲーム等をいただきました。
- ・JA様より、シャインマスカットをいただきました。
- ・保護者さんより、果物をたくさんいただきました。
- ・ジェットシステム様より、文具をいただきました。
- ・本田商店様より、生パスタをいただきました。

ありがとうございました！



✿編集後記✿

新年あけましておめでとうございます。

全国各地でコロナ感染が拡大しておりますが、さざなみ学園では子どもたちもスタッフも皆が元気に笑顔で毎日をご過ごせるよう、引き続き感染予防対策をまいります。今年もよろしくお願い致します。

広報委員 水師・江角・清水

